

一般社団法人日本光学会第4回定期総会議事録

日 時：2019年3月23日(土) 15:00~16:00

場 所：筑波大学東京キャンパス文京校舎118講義室

出席者：谷田会長，他23名

議 事：

総会成立の確認

- ・現会員数(479名)に対し，過半数の定足数を満たしたことが報告され(委任状も含め計279名)，本総会の成立が確認された。

1. 第1号議案

下記について担当理事および監事から報告が行われ，承認された。

1-1. 第4期事業報告

- ・第3期総会および3回の理事会，7回の総務委員会，および賞選考委員会の開催が報告された。
- ・第4期(2018年1月1日~2018年12月31日)の事業について報告された。

1-2. 第4期決算報告

- ・第4期の決算について報告された。

1-3. 監査報告

- ・事業報告および決算関係書類について監査した結果，適正であるとの報告がなされた。

2. 第2号議案(役員改選)

- ・理事の改選について，以下の留任を含む13人の理事と1人の監事が指名され，承認された。

理事：市橋宏基，伊藤雅英，川田善正，菊田久雄，齋木敏治，島野健，志村努，田中哲，谷田純，的場修，宮本洋子，山口進，山口雅浩

監事：黒田和男

3. 報告事項

- ・第5期事業計画が報告された。
- ・第5期予算案が報告された。

口(雅)理事から説明があった。

- ・代表理事より，今回の委員総会では担当業務の引き継ぎを主たる目的とするとの説明があった。その後，理事・運営委員，OR編集委員会など担当ごとに個別の打ち合わせが行われた。

第37回総務委員会議事要録

日 時：2019年1月12日(土) 13:30~16:30

場 所：筑波大学東京キャンパス432ゼミ室

出席者：谷田会長，他10名

議 事：

1. 審議事項

- ・運営委員の人事案が承認された。
- ・第4回定時総会の準備状況が報告され，また総会案内の文案が承認された。
- ・学術著作権協会への委託について，現状を維持することとした。
- ・広告に関する一括業務委託契約を取りやめることを決定した。
- ・板橋区と結んでいる事務所等の使用契約の更新が承認された。

2. 報告事項

- ・光学論文賞と光学奨励賞の審査委員長の選定について
- ・会誌「光学」に関連するテキスト執筆企画の進捗状況について
- ・冬期講習会の準備状況について
- ・OPJ2018の決算報告について
- ・レーザー学会との幹部交流会について
- ・図書寄贈・献本について
- ・光学シンポジウムの準備状況について
- ・OSA-OSKのジョイントセッションにTPSが参加する件について

一般社団法人日本光学会2018年度第1回委員総会議事録

日 時：2019年3月23日(土) 16:00~17:00(担当業務内容に関する個別打ち合わせを含む)

場 所：筑波大学東京キャンパス文京校舎1階118講義室

出席者：谷田会長，他35名

議 事：

- ・日本光学会の広報媒体の現状について，広報担当の山

第44回光学シンポジウム

期 日：2019年6月26日(水)~28日(金)

場 所：東京大学生産技術研究所An棟(東京都目黒区駒場4-6-1)

主 催：日本光学会

共 催：応用物理学会フォトンクス分科会

早期参加登録締切：【チュートリアル】6月24日(月)，
【シンポジウム】6月14日(金)

参加費：【チュートリアル】一般 10,000 円（シンポジウム
早期申込済みの方は 2,000 円引き）、学生会員 2,000
円、学生非会員 5,000 円。【シンポジウム（早期）】一
般会員 5,000 円、協賛学協会会員 7,000 円、一般非会員
9,000 円、学生会員 無料、学生非会員 2,000 円。詳細
は HP をご参照ください。

プログラム：

【チュートリアル】（6月26日）

午前：「光の自在操作技術『光コム』の基礎と応用展開」
美濃島薫（電気通信大学）

午後：「動的光散乱法によるソフトマターの構造・ダイ
ナミクス計測技術」柴山充弘（東京大学）

※チュートリアル受講には別途参加申込が必要です。

【シンポジウム】（6月27・28日）

招待講演

1. 「計算機による多様性を実現する社会に向けた超 AI 基
盤に基づく空間視聴触覚技術」落合陽一（筑波大学）
2. 「AI・画像処理技術による外観・目視検査の自動化へ
の取り組み」青木公也（中京大学）
3. 「日本から世界へ！誰もが分かり易い“ダイナミック
サイン”を目指して一時間的・空間的に変化するサイ
ンのデザイナー」坂田礼子（三菱電機）
4. 「光音響イメージングの現状と医学生物応用の展望」
石原美弥（防衛医科大学校）
5. 「フェムト秒レーザー誘起高速現象を活用したガラスの
超高速微細精密加工」伊藤佑介（東京大学）
6. 「光圧が拓く次世代のナノ光工学」石原一（大阪府立
大学）
7. 「光コムを用いた分光エリプソメトリー」南川丈夫
（徳島大学）
8. 「網膜投影型レーザーアイウェア技術：医療福祉応用か
らスマートグラスまで」菅原充（QD レーザ）

他、一般講演

問合せ先：鈴木 順（ニコン）

E-mail optsymp44-aud@myosj.or.jp

URL http://myosj.or.jp/event2/opt_symp

2019 年度光学論文賞受賞候補者の募集

一般社団法人日本光学会では光学の分野における優秀論
文の著者に対し、下記の通り光学論文賞を贈っています。
光学論文賞は 1960 年に創設され、光学奨励賞とともに日
本光学会の活動を示す重要な指標の役目を果たしておりま
す。光学論文賞は公募に応じた自薦、他薦の候補者から選
考されます。奮ってご推薦ください。

受賞対象者：原則として表彰年度（2019 年）の 4 月 1 日に
おいて満 40 歳未満の日本光学会会員であり、2018 年
1 月から 2018 年 12 月までに発行された学術刊行物に
発表された光学に関する原著論文の第 1 著者。詳細は
光学論文賞規程をご覧ください。

提出書類：候補者の氏名、会員番号、生年月日、満年齢
（公募締切日における）、勤務先、勤務先所在地、自宅
住所、連絡先、電子メールアドレス、候補論文（1
編）および関連論文名のリスト、推薦理由（自薦他薦
を問わず、論文の特徴、優れた点などを 1,000 字以内
でわかりやすく記す）、候補論文 1 部、関連論文 2 編以
内で各 1 部。他薦の場合は推薦者の氏名、勤務先、勤
務先所在地、連絡先、電子メールアドレス。書類は
E-mail でご応募ください。PDF 形式ファイルまたは
Microsoft Word 書式ファイルにて、すべてメールに添
付してご送付いただいで結構です。メールのサイズが
大きくなる場合には、2 MB を目安に適宜分割してく
ださい。なお、E-mail での送付が困難な場合に限り、
郵送でも受け付けます。その際、提出書類を保存
した CD-ROM を同封してください。

書類提出期限：2019 年 7 月 16 日（火）必着

提出先：担当理事 谷田 純

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-5 大阪大学情報
科学研究科情報数理学専攻

電話 06-6879-7851 Fax 06-6879-7295

E-mail osj_ronbun@myosj.or.jp

2019 年度「コニカミノルタ光みらい奨励金」募集の お知らせ

一般社団法人日本光学会では、新産業の創出につながる
ようなポテンシャルの高い光科学技術を進歩させるため
に、次世代を担う独創的な研究の奨励ならびに若手研究者
の育成を目的として、「コニカミノルタ光みらい奨励金」
を募集いたします。本会会員の皆様は、将来社会に向けて
大きなビジョンを描き、学会のブレインネットワークの場
を活用して独創的な研究を続けていただく一助になること
を期待しております。これから自らのアイデアを実現しよ
うとする若手研究者の皆様のお待ちしております。
奮ってご応募ください。

募集分野：「光学」に関連する研究で、すでに研究途上の
ものでも、これから始めるものでもよい。基礎研究、
応用研究のいずれでもよい。海外や他の分野との共同
研究でもよい。

応募資格：一般社団法人日本光学会会員（学生会員含

む)。ただし、学術振興会特別研究員などの他の機関の研究費の受給者は、機関が定める規定に注意すること。また、他の機関より研究助成を受給している場合は、研究題目も含めて申請用紙の研究者略歴に記載すること。

採択件数：①コニカミノルタ光みらい若手奨励金(30万円)1名(社会人と学生の応募から選考)、②コニカミノルタ光みらい学生奨励金(5万円)3名(原則として学生の応募から選考)

応募方法：日本光学会ホームページ(<http://myosj.or.jp/>)より申請用紙をダウンロードし、必要事項を記載後、PDF ファイルを電子メールで送付する。なお、提案する研究が過去に公表された研究の延長である場合、提案の研究と過去の研究との差異を「独創的なポイント」にて明記し、参考文献(応募者が著者の文献に限る)があるときはその参照先を記載すること。

応募締切：2019年7月31日(水)

結果通知：選定結果は2019年10月頃に、申請のあった会員に通知する。表彰式は Optics & Photonics Japan 2019 にて行う。

奨励金の使途：研究目的であれば使途は限定されない。

奨励金受給者の義務：2020年12月31日までに研究報告書を提出する。コニカミノルタ光みらい若手奨励金の受給者は、研究成果を Optics & Photonics Japan 2020 で発表する。

申請書提出先および問合せ先：

日本光学会 光みらい奨励金担当委員

E-mail hikari-mirai2019@myosj.or.jp

個人情報の取り扱いについて：

日本光学会事務局(E-mail: info@myosj.or.jp)までお問い合わせください。

後援：公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団

※個人情報に関して：提案者の個人に関する情報は、日本光学会による研究会やフォーラムの案内、広報支援活動などの情報提供に利用させていただくことがあります。

Magnetics and Optics Research International Symposium (MORIS 2019)

本会議は、光と磁性を基礎とし、熱アシスト磁気記録、フォトニッククリスタル、スピントロニクス、光メタマテリアル、先端計測技術(放射光による分光・回折・イメージングなど)に関して、国際的かつ分野横断的に議論することを目的としています。多くの方のご参加をお待ちして

おります。

期日：2019年6月23日(日)~26日(水)

場所：Congress Center of the Charles University (チェコ共和国)

主催：独立行政法人日本学術振興会アモルファス・ナノ材料と応用第147委員会

協賛・後援：日本光学会、電子情報通信学会、応用物理学会、IEEE Japan ほか

参加費：一般12,750 CZK(510ユーロ)、5月24日まで11,500 CZK(460ユーロ)、学生9,000 CZK(360ユーロ)、5月24日まで7,750 CZK(310ユーロ)。

参加申込：下記URLからお申し込みください。

問合せ先：工学院大学先進工学部応用物理学科
赤城文子

電話 03-3340-2835 Fax 03-3348-2835

E-mail fumiko.akagi@cc.kogakuin.ac.jp

URL <https://www.moris2019.org/>

国際光デーシンポジウム 2019

期日：2019年6月28日(金)

場所：日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34)

主催：日本学術会議総合工学委員会 ICO 分科会

協賛：日本光学会、応用物理学会、日本物理学会、電子情報通信学会ほか

後援：(株)オプトロニクス社

参加費：無料

参加申込：下記URLからお申し込みください。

問合せ先：横浜国立大学大学院工学研究院 馬場俊彦
(日本学術会議連携会員)

電話 045-399-4258 Fax 045-399-4258

E-mail baba-toshihiko-zm@ynu.ac.jp

URL <https://forms.gle/2FbQxx4ZTMt2aKZd6>

レーザー顕微鏡研究会第44回講演会・シンポジウム

「コンピューテーショナル顕微鏡」「ビッグデータと顕微鏡」をテーマとしたシンポジウムと一般講演会(口頭・ポスター)を開催いたします。ぜひご参加ください。

期日：2019年7月4日(木)~5日(金)

場所：大阪大学・银杏会館(大阪府吹田市山田丘2-2)

主催：レーザー顕微鏡研究会

協賛・後援：日本光学会、日本病理学会、日本生物物理学会、日本オプトメカトロニクス協会ほか

参加費：3,000円(予定)、交流会無料

参加申込：下記URLからお申し込みください。

問合せ先： レーザ顕微鏡研究会 会長 藤田克昌
電話 06-6879-7847 Fax 06-6879-7330
E-mail jslm-office@jslm.sakura.ne.jp
URL <http://www.jslm.sakura.ne.jp/>

主催： 日本オプトメカトロニクス協会
協賛： 日本光学会, 応用物理学会, 日本光学工業協会
ほか
参加費： 協賛 34,884 円 (テキスト・消費税含む)
定員： 24 名
申込期限： 2019 年 7 月 3 日(水)
問合せ先： 一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM 「LED と半導体レーザーの基礎と応用」技術講座

日時： 2019 年 7 月 10 日(水) 13:00~17:00
場所： 機械振興会館別館 4 階 (東京都港区芝公園 3-5-22)

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日 (10 日) から 2 か月前の 15 日まで、開催日が 1~10 日の場合は、開催日の 3 か月前の 15 日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「応用物理」第 88 巻第 6 号 (2019 年 6 月号) 予定目次

解説

機械学習向け Approximate 不揮発性メモリ 竹内 健
トンネル FET への期待と将来展望 高木信一

研究紹介

次世代 MONOS 型混載フラッシュメモリ技術
..... 津田是文, 山口泰男, 山下朋弘

スピントロニクスメモリ最新動向—STT-MRAM/Spin-Hal

MRAM/Voltage Control Spintronics Memory

..... 奥田博明, 大沢裕一, 加藤侑志, 下村尚治

パルス変調型誘導結合熱プラズマによるナノ材料の高効率生成

..... 田中康規

超音波 Vector Flow Mapping の計測信頼性 田中智彦
基礎講座

「デジタルアニーラ」実用レベルの組合せ最適化問題を

高速に解く専用ハードウェア 實宝秀幸

Inside Out

日本における外国人のキャリアパス ... 有馬ボシールアハンマド
Science As Art

小人の足跡 辻美紀江